

アスベスト被害続出！ J R東海は大丈夫か？

本部は申3号提出！会社はただちに対策をとれ！

報道でも明らかなように、各地でアスベストによる被害者が続出しています。アスベストが原因とみられる死亡者は300名以上になっています。新大阪駅では、40年間もアスベストがむき出しであったと報道されました。新幹線コンコースでも、梁にアスベストが使用されていると報じられました。

会社は「天井板で覆っているので問題ない」と見解を出しました。何を根拠に問題ないとするのでしょうか。そのような姿勢こそ問題です。

J R東海には、駅のほか、車両にもアスベストを使用したり、自動車車検工場でも取り扱っていました。病気の症状が出るまで20～30年かかるといわれています。現役社員のみならず、OBの健康も心配されています。本部は、7月29日、以下の内容でアスベストに関する申し入れ（申3号）を提出しました。

1. J R新大阪コンコースのアスベストについて「天井板で覆っているので問題ない」と発表しているが何を根拠に問題はないのか明らかにすること。
2. J R新大阪以外の会社施設にアスベストが使用されている箇所について明らかにすること。また、その対策を明らかにすること。
3. J R東海が保有する車両についてアスベストを使用している車両があるのか明らかにすること。また、その対策を明らかにすること。
4. J R東海社員・OBがアスベストによる健康を害した事象があるのか明らかにすること。また、これまでアスベストに関係した作業実態のある全ての職場を明らかにするとともに関係した全社員・OBに健康調査をただちに実施すること。

「天井板で覆っているので問題ない」???
会社は何を根拠にそんなことを言うのか！